

JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験 UT1 実技試験における試験体の寸法及び使用探触子の変更について

実技試験の運用上、また試験体の老朽化により、2027年秋期より、UT1の実技試験で使用している角材試験体(垂直探傷)の寸法及び使用探触子を変更することにしました。

1. 試験体変更の内容

下表の通りに UT1 実技試験の試験体の変更を行います。(※赤字が変更箇所です。)

現在の試験					変更後の試験			備考
試験体	探傷方法	試験時間		試験体	探傷方法	試験時間		
① 角材試験体	垂直探傷	15分	⇒	① 角材試験体	垂直探傷	15分	(試験体寸法及び使用探触子を変更)	
② 板材試験体	垂直探傷	15分	⇒	② 板材試験体	垂直探傷	15分	(変更なし)	
③ 平板試験体	斜角探傷	30分	⇒	③ 平板試験体	斜角探傷	30分	(変更なし)	

角材試験体の概要

	試験体	形状	材質	概略寸法
現在の試験	角材試験体	角材	炭素鋼	L 約 60 mm × W 約 60 mm × H 約 110mm
↓				
変更後の試験	角材試験体	角材	炭素鋼	L 約 60 mm × W 約 60 mm × H 約 120mm

角材試験体に使用する探触子の概要

	探触子概要
現在の試験	公称周波数:5MHz, 振動子寸法:直径 20mm, 接栓:Lemo (小)
↓	
変更後の試験	公称周波数: 2MHz , 振動子寸法:直径 20mm, 接栓:Lemo (小)

2. 試験体変更のスケジュール

下表のスケジュールにより、試験体を変更した試験を行います。

	年	2026年					2027年		2028年
		10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
再認証試験	2027年春期	10月受付	再認証	再認再①	再認再②				
	2027年秋期			4月受付	再認証	再認再①	再認再②		
二次試験	2027年春期		1月受付	二次試験					
	2027年秋期				7月受付	二次試験			

青いセル: 変更前(現在)の試験体

黄色いセル: 変更後の試験体

- 再認証試験では、2027年秋期(2027年7~9月)から変更後の試験体で試験をします。
 ※2027年春期再認証再②(2027年7~9月)においては、変更前の試験体で実施します。
- 新規二次試験では、2027年秋期(2027年10~12月)から変更後の試験体で試験を実施します。